

謹 啓 秋分の候 益々御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本年の大宮八幡祭り（秋の大祭）の斎行に当りましては、責任役員・総代・睦会（町会）・世話人の方々を通じて赤誠籠る御奉賛を賜り、洵に有難く厚く御礼申し上げます。

皆様からお寄せ頂きました御浄財は、二十日の氏子奉幣祭にて氏子幣として御神前に奉られ、氏子各位の御多幸と御繁栄を祈念し、奉幣使（祭礼委員長）が「氏子祈願詞」を奏上申し上げますましたこと、茲に謹んで御報告申し上げます。

また、本年も神輿合同宮入りを始め、各神賑行事が盛大に執り行われた境内は御参拝の方々に賑わい、各祭儀とも滞ることなく厳肅に斎行されましたことは、偏に御祭神の広大無辺な御神威はもとより、皆様方の赤誠によるものと、衷心より感謝申し上げます次第でございます。末筆とはなりますが、御尊家の愈々の隆昌を祈念申し上げます、右書中略儀乍ら、茲に御礼の御挨拶を申し上げます。

敬 具

令和八年九月吉日

大宮八幡宮 祭典委員会

祭礼委員長 内山 誠

同副委員長 瀬沼 宏章

宮 司 佐波 近尚

杉並区大宮二一三一

各 位